



UTCP シンポジウム

哲学と大学—人文科学の未来

2008年2月23日(土) 13:00-18:00

東京大学駒場キャンパス 18号館

コラボレーションルーム1 (入場無料)

13:00-14:00

「ヘーゲルにおける大学と哲学」

発表者：大河内泰樹（埼玉大学他非常勤講師）コメント：岩崎稔（東京外国語大学）

14:00-15:00

「哲学、教育、大学をめぐるジャック・デリダの理論と実践」

発表者：西山雄二（東京大学）コメント：鶴飼哲（一橋大学）

15:00-15:30 休憩

15:30-16:30

「ヨーロッパの高等教育再編と人文科学への影響」

発表者：大場淳（広島大学）コメント：藤田尚志（日本学術振興会特別研究員）

16:30-18:00

全体討議「日本の大学の現状と人文科学の未来」

岩崎稔、鶴飼哲、大場淳、小林康夫（東京大学）

司会：

西山雄二

宮崎裕助

主催：東京大学グローバル COE「共生のための国際哲学教育研究センター（UTCP）」

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>

University
of Tokyo
Center
for
Philosophy